

# 「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

## 1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を越えた新たな連携

- (1) 取引先を通じて、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を越えた連携により、取引先との共存共栄の関係構築を目指します。
- (2) 災害時等の事業継続や働き方改革の観点から、取引先のテレワーク導入やBCP（事業継続計画）策定の助言等の支援も進めます。
- (3) オープンイノベーションを活用した新規事業創出に取り組みます。
- (4) IoT や DX を活用した生産性向上に取り組みます。

## 2. 「振興基準」の遵守

- (1) 親事業者と下請事業者との望ましい取引慣行（下請中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。
- (2) 下請取引以外の企業間取引についても、取引上の立場に優劣がある企業間での取引の適正化を図るという下記項目の趣旨に留意します。

### ①価格決定方法

- ・不合理な原価低減要請を行いません。取引対価の決定に当たっては、下請事業者から協議の申入れがあった場合には協議に応じ、労務費上昇分の影響を考慮するなど下請事業者の適正な利益を含むよう、十分に配慮します。
- ・取引対価の決定を含め契約に当たっては、親事業者は契約条件の書面等による明示・交付を行います。

### ②下請事業者への支払条件

- ・下請代金は現金で支払います。

### ③知的財産・ノウハウ

- ・片務的な秘密保持契約の締結、取引上の立場を利用したノウハウの開示や知的財産権の無償譲渡などは求めません。

## 3. その他（任意記載）

- (1) 会社が定めた顧客や社会に対する「コミットメント」、また、従業員としてあるべき行動指針を定めた「心のフィロソフィー」等に基づいて判断・行動できるよう、毎日の朝礼、全体朝礼等に行う倫理教育を行ない、より一層、従業員への理念浸透を図ります。
- (2) 情報交換会を毎年度実施して、取引先との長期的な信頼関係を踏まえた取引改善に繋がります。

令和3年2月17日

山陽精工株式会社  
企業名

代表取締役社長 白川 太  
役職・氏名（代表権を有する者）